



とうざん ゆう  
**東山の雄**

一関市立千厩中学校  
学校だより 第32号  
令和6年1月11日  
文責：菊池

## 反省して、改善に取り組んでこそ、成長がある！

### 《2学期終業式での2学期の反省と今後の抱負》

長い2学期の中で、私が1番心に残っているのは、紅輝祭です。私たち1年C組では、特に合唱に力を入れて取り組みました。最初の話し合いの中で出てきたことは、「人任せにしない」「自信をもって歌う」「心を込めて歌う」などでした。そしてさらに、「100回合唱」という大きな目標を決めました。それを聞いたとき、この短期間でできるか、不安でした。

私は、パートリーダーに立候補しました。理由は「1年C組25人全員で力を合わせて、心を一つにしたい」と思ったからです。最初は、音程もリズムもなかなか合いませんでした。練習に対する真剣さとも足りなかったように思います。でも、練習をしていくうちに、みんなの声が出てきました。音程が合わないところを繰り返し練習したり、教えたりして、クラスみんなが協力する姿が見られるようになりました。

当日、難しいと思っていた100回合唱を達成させ、本番に臨むことができました。このことは、私たちに大きな自信を与えてくれました。歌っているとき、声が1つになり、心が1つになっていると思いました。先生が話していた「心を合わせれば、1+1=10にも100にもなるんだということを実感できた瞬間でした。結果は優秀賞。私は、最高にうれしかったです。」

いよいよ明日から冬休みが始まります。がんばりたいことは、2学期の復習と体力作りです。特に、勉強は英語をがんばりたいと思います。また、部活では半身強化をして、力強い、安定したストロークを打てるようにしたいと思っています。みなさんも充実した冬休みを過ごしましょう。

【1学年代表 佐藤 悠生さん】

2年生は、全員が常に上を目指して駆け上がっていきたいという意味を込めた「上昇輝龍」をスローガンに掲げています。学年執行部では、スローガンの柱となる生活面、学習面、合唱面の3つの観点で振り返りを行いました。

生活面では、「ありがとうの木」の取り組みを通して日頃の感謝を素直に伝えることができました。また、授業や集会への移動も余裕をもって行うことが多くなりました。しかし、来年度、最上級生になるにあたり、ルールやマナーを守って生活する意識が低いように感じます。3学期には、学年執行部で取り組みを考え、改善していきたいです。

次に学習面では、授業に対する意識が少しずつ良くなっているように感じるので、3学期はさらにその姿勢を高めていきたいです。また、授業のあいさつに力を入れ、授業あいさつコンテストでは、どの学級も、声を掛け合ってオールAを目指して頑張りました。8月に行われた社会体験学習でもあいさつに大切さを実感することができたので、授業のみならず、日常生活のあいさつにもつなげていきたいです。一方、1学期に続いて提出物には課題があります。提出物が期限通りに出せないことは信用を失うことにつながるので、3学期こそは全員が意識して過ごしていきたいです。

最後に合唱では、紅輝祭に、向けた合唱練習に力を入れました。時には意見がぶつかり合うこともありましたが、紅輝祭では当日には、それぞれの学級がベストを尽くして歌うことができました。12月からは卒業式に向けた在校生合唱のパート練習もスタートしました。1年生の手本となれるように、そ

して、3年生に感謝の気持ちを伝えられるように、3学期も精いっぱい合唱練習に取り組んでいきたいです。

いよいよ明日から冬休みです。夏休みと比べると短いので、あっという間に終わってしまいます。2学期の復習を行いながら、冬休み明けの実力テストに向けて計画的に勉強を進めていきたいと思います。また、部活動や自分が夢中になれることに一所懸命になり、安心安全な充実した冬休みにしたいと思います。

【2学年代表 小澤勇斗さん】

私がこの2学期に感じたことは、本気で学習することの大切さです。2学期は、中間テスト、期末テスト、実力テストおよびそのテスト勉強の取り組みがありました。学習を継続することで、学習習慣が見付き、志望校合格に向けて本気で学習する人が増えてきました。一方で、授業中に集中力を欠いた様子や最低限の提出物を出せない人がまだ見受けられます。「私たち3年生は受験生だ」という自覚をもって日々の学習に本気で向き合っていきましょう。

行事では、学級として、そして3学年として団結できたと感じました。特に紅輝祭では、どのクラスも合唱の最優秀賞を獲るという強い思いで練習に取り組みました。練習の中で、ちょっとした対立があったり、取り組みへの温度差があったりしました。しかし、対立で終わらず、アドバイスをし合うなど、互いを高め合う関係を作ることができました。練習を重ねるごとにまとまりが生まれ、学級・学年、そして全校合唱も成功させることができ、有終の美を飾ることができました。この団結力は、後の音楽発表会やクラスマッチにも生かされました。3学期のスタートも2学期の団結力を越えるものに行きましょう。

明日からは冬休みです。3年生は受検まであとわずかです。受験生としてどのように過ごすべきでしょうか。勉強はもちろん、充実した生活が必要です。生活リズムを整え、志望校合格に向けた生活にしていきましょう。冬休み明けには、最後の実力テストがあります。受検前最後の機会なので、全力で頑張らしましょう。

【3学年代表 佐藤 吟さん】

千厩中学校では、今年度「咲華」をスローガンに掲げ、様々な行事や生徒会・委員会の取組を行ってきました。

紅輝祭では、どの学級もそれぞれの目標に向かって学級一丸となり、美しい合唱を響かせることができました。また、生徒総会では、前期・後期が入れ替わり、2年生が全校のリーダーとなりました。わからないところもたくさんありますが、先輩方に教えてもらいながら千厩中学校を発展させていきたいと思っています。

2学期の成果としては、学習面での成長があげられます。2学期には、実力テスト・中間テスト・期末テストの3回のテストがありました。さらに、3年生は受験に向けて、毎月の実力テストをがんばっていると伺いました。1・2年生は基礎的な知識を身につけるために学習に取り組みました。また、学習クラスマッチでは、学年目標を達成するために互いに高め合うことができました。

生活面では、いくつか課題が挙げられます。1学期に引き続き、あいさつ運動を行っていますが、あいさつの声が小さい人が多く見られました。また、廊下歩行のルールを守れているとはいえないので、3学期はこの課題を互いに意識し合い、千厩中学校をよりよくしていきたいと思います。

明日からは冬休みです。3年生は受験が迫っています。自分の希望進路達成に向けて、より一層力が出せることを願って、応援しています。1・2年生は、2学期に習った知識の定着、そして休み明けの実力テストに向けて計画的に学習に取り組ましましょう。

また、今年はインフルエンザなどが流行っているようです。体調管理に気を配り、冬休みを過ごしましょう。千中生全員で、3学期の始業式を迎えられるように、充実した冬休みを過ごしていきたいと思います。

【生徒会代表 菊池旺心さん】

## 《3学期始業式での冬休みの成果と3学期の決意》

全校の皆さん、18日間の冬休みはどのように過ごしましたか？終業式で生徒会代表が話したことを覚えているでしょうか？3年生は受験に向けた学習に、1・2年生は2学期の復習に力を入れ、有意義な冬休みにできましたか？本で行われる実力テストでは、冬休みの成果を存分に発揮できるように、お互い頑張りましょう。

さて、43日間の3学期が始まります。気持ちを新たに学習や生活で切磋琢磨していきましょう。3年生は、残された中学校生活を悔いの残らないように生活してください。また、万全の状態の入試に臨めるように体調を整えながら最後の最後まで頑張ってください。1・2年生は、進級に向け、学級や学年の課題点を意識し、学習や部活動にさらに力を入れ、来年度につながるように1日1日を大切に過ごしていきましょう。

3学期は次の学年への準備期間となります。生徒会として、1人1人の意識の向上と、積極性を持った行動をとり、思いやりがある千中生になるために、3学期も様々な取り組みを行います。学習面としては、授業態度コンテストを行います。学習への意識が変わると授業中の姿勢も変わり、学力向上につながると思います。生活面では、あいさつ運動やSCT、プラスことばビンゴを行う予定です。積極性や思いやりを持つことで誰もが毎日気持ちよく過ごすことができ、1人1人の成長につながると思います。そして、4月に入学してくる新入生のお手本となる生徒会を目指しましょう。

3月には卒業式があります。3年生にとっても1・2年生にとっても1年の集大成となる大切な行事です。そこで、生徒会としても帰りの会の一斉合唱練習を行います。1回1回の練習に思いを込め、卒業式では1人1人の華を咲かせる合唱を響かせましょう。そして、千中生・みなとモさん全員が生徒会スローガン「咲華」を達成できたといえるような3学期にしていきましょう。

【生徒会代表 秋尾健太さん】

## 《3学期始業式校長式辞》

2024年は、能登半島地震と航空機事故の発生という暗いニュースでスタートしました。私たちは、被災された方々の悲しみや苦しみ、辛さに心を寄せながらも、新たな年への大きな期待を胸に自分ができることに着実に、誠実に取り組みたいものと思います。

ただ、悲しいニュースの中にも、幸いにも素晴らしい出来事がありました。それは、今回の航空機事故での、日本航空の客室乗務員並びに機長の事故時の対応でした。機体が炎上する中、乗客を落ち着かせ、脱出用シュートを出し、乗客を全員避難させたことです。うち一人の客室乗務員は自身の判断でシュートを出したとのことでした。また、機長は機内に乗客が残っていないことを確認し、最後に避難したとのことでした。機長としての責任を全うしたことは当たり前のことかもしれませんが、素晴らしいと思いました。外国の記者はこれを奇跡と賞賛したようですが、奇跡ではなく、日ごろの訓練・学習の賜物だと、私は思います。我々が危機に直面した時の的確な判断力は、学習と訓練によって磨かれることを改めて感じました。

さて、冬休みが終わりました。新型コロナが5類に移行した年末年始、皆さんにとってどのような冬休みだったのでしょうか？どんな思い出ができたのでしょうか？そして、新たな年を迎え、どのような決意をしたのでしょうか？

今日から3学期が始まります。登校日は43日です。あっという間に過ぎていくと思われま。くり返しになりますが、「時を守り 場を清め 礼を正す」(挨拶、時間厳守、清掃)を意識した生活、「素直で正直に生きる」「生命の尊さを理解し、大切にする」「いじめを含む差別を許さない」を規範とした生活を心がけてください。

そして3学期は、卒業・進学、進級に向け気持ちを整理し、これまでの目標の達成度合いを確認し、新たな夢と目標を持つ学期でもあります。残り2ヶ月あまり、今日一日を悔いなく大切に過ごしていきましょう。

## 【大会等結果】

### ○令和5年度東北中学校バドミントン選手権大会

男子ダブルス（52組出場） 佐藤景多・西城幸哉 組 1回戦 2-1 角田中（宮城県）  
2回戦 0-2 弘前一中（青森県）

### ○第12回一関ニューイヤーフットサルフェスタ（13チーム出場）

予選Aグループ 千厩中A 2勝

予選Dグループ 千厩中B 2勝1負

1位トーナメント 準決勝 千厩中A 14-0 関一附属中

決勝 千厩中A 5-2 磐井中 優勝

2位トーナメント 1回戦 千厩中B 5-1 桜町中A

5・6位決定戦 千厩中B 4-3 室根中 第5位

### ○第21回イーハトーヴ花巻剣道大会（団体83チーム出場）

1回戦 千厩中 1勝2敗1分け もりにし剣道